

「色で紡ぐ、お家再生応援団」プロジェクト

J A F I C A が呼びかける東日本大震災 I C 支援チームでは、これまでいろいろと模索しながら様々な支援活動を展開してまいりました。

トートバックの支援、文具・衣料、化粧品 of 支援、義援金の供出といった、物や資金の支援。近隣の避難所状況視察に始まり、千葉県香取市仮設住宅視察、そして宮城県仙台市の視察。I C らしい支援に繋げようと、仮設住宅には暖簾の制作と取付け、子供達には防災頭巾カバー、そして避難所に暮らす母子の生活を気づかい考案した授乳ケープの試作など、短期間に多くの試みが参画メンバーの創意工夫により実現しています。

また、私たちの活動の特筆すべき点として、現地会員の存在があります。支援にあたり、現地会員を通し、必要とされる物についての生の声を聞き、適切な物を適所に届けることができました。J A F I C A ならではの全国ネットの強みを活かした活動となっています。

時間の経過により、被災地で必要とされるものの内容も変化して参ります。住まうところは何とか確保された方が多い一方、職を無くされていたり、ご家族とも離ればなれの暮らしを余儀なくされていたり、また、大切な方を無くされていたり。これまでと異なる環境での住まい、もてあます時間。喪失した多くの人、物、思い出。

段階は、復興・再生へと移行しつつあります。私たちの活動も、これまでの経験、成果、そして構築されつつあるネット・ワークを活かした支援に繋げていけたらと思います。

そんな中で、私たちの活動にご賛同いただいたフランスのメーカーより画材の協賛を受け、また J A F I C A 会長はじめ支援チームの積極的な働きかけによって、この度インテリア総合見本市 I F F T / インテリアライフスタイルリビング展（2011年11月2日（水）～4日（金） 於東京ビッグサイト）において、『色で紡ぐ、暮らす気持ちーお家再生応援団 3Dキャンバス』として展示が実現することとなりました。



『色で紡ぐ、暮らす気持ちーお家再生応援団 3Dキャンバス』 出展企画概要

主旨： 復興に向け被災地の方々に、新たなる暮らしへ繋がる思いを持っていただこうと、IC、インテリアデザイナー、インテリア関連企業などが支援の想いを託し、“応援する色”と“インテリアエレメント”“写真”“絵”などをコラボした『お家再生応援団3Dキャンバス』(200x200x37mm)を制作します。その際、キャンバス1個につき、1万円の支援金をお願いしています。展示経費を差し引いた支援金は、被災地で子どもたちが元気になるよう、学校や幼稚園などにカーテンや家具などを購入する資金に使われます。

また、子どもたちに、笑顔になってもらう、綺麗な色で遊んで楽しい思いを持ってもらうことを目的とし、自分の顔の絵を描いていただきます。今回は会期が近いため、現地在住の会員や視察活動などで交流を持った方達に依頼して、現地で子どもに画用紙に絵を描いてもらい、事務局に返送いただいて、支援チームメンバーが3Dキャンバスのコラボを完成させます。

出展会場： インテリア総合見本市 IFFT・インテリアライフスタイルリビング展 (2011年11月2日(水)ー4日(金) 於東京ビッグサイト) 東2・3内 世界のテキスタイルトップエディターズが一堂に集うイベント「プレミアム テキスタイル エディターズ 東京」エリア。

展示： コラージュ制作された3Dキャンバス約170枚が一堂に会します。展示は、東京ビッグサイトでのIFFT/インテリアライフスタイル展(確定)の後、リビングデザインセンターOZONEでの世界のテキスタイルトップエディターがOZONEを占拠する一ヶ月、テキスタイルをフォーカスしたショールームイベント(11/5~12/4)での展示も予定しています。その他、各地で展示できるよう働きかけ、絵を描いてくれた子どもが暮らす駅や銀行に展示を行って現地の方たちにご覧いただいた後、学校や幼稚園の展示を経て、子ども達に絵を返却し、終了します。

経費：

- ・展示ブース出展費、展示パネル、カーペット、設置費、配線、照明は主催者が負担。(無償)
- ・子どもの絵制作の3Dキャンバス100枚と絵具はメーカーより提供。(無償)
- ・企業が制作する3Dキャンバス50枚はメーカーより下代にて提供。
- ・諸経費：搬送費、画用紙・文具代、資料印刷費、JAFICAと支援チームサイン制作費等。(実費)

支援金目標：

- ・企業の3Dキャンバス協賛支援金 50社分=50万円
- ・3Dキャンバスの展示による『お家再生応援団』の活動に賛同し供出いただく支援金

3Dキャンバス協賛支援依頼先：

IFFT/インテリアライフスタイル展出展企業様、
JAFICA 特別会員様、他 ご賛同個人様

子どもの絵依頼先：

福島「虹色支援」今福さん、東松島「のびる幼稚園」加藤園長先生、
仙台在住のIC支援チームメンバー岩藤さん、福島岩上の佐川さん

『色で紡ぐ、お家再生応援団』企画協力協賛先：

IFFT/インテリアライフスタイル展主催者、
3Dキャンバス・絵具など画材提供：(株)ペペオ・ジャポン株式会社